

切磋琢磨

平成 31 年 4 月 11 日
恵那市立恵那東中学校
恵那市大井町 1073-1
TEL (0573) 25-5261

恵那東中学校の黄金期へ

校長 伊藤 勝彦

平成 31 年度の恵那東中学校がスタートしました。今年度の恵那東中学校は「東中の黄金期」を築き上げることを目標に一步一步着実に歩んでいきます。昨年度、卒業した 3 年生と共に新 3 年生と 2 年生とで、多くの生徒が誇りの持てる恵那東中学校を創り上げてきました。今年度は、その上に立ってさらによりよい恵那東中学校を創り上げていこうと生徒たちは意気に感じて取り組み始めています。具体的には、東中の 3 本柱である『挨拶、合唱、無言清掃』をはじめ日常生活に磨きをかけ、さらに質を高めることで「誰もが安心して生活できる東中」を実現させようというものです。これらのことは前期生徒会役員の生徒たちの願いでもあります。平成 31 年度の始業式では副会長の石原慶次くんが「黄金期と呼ばれるにふさわしい学校を創るために最高のスタートダッシュを切っていくことができるようがんばりましょう。」と力強く語りました。入学式では会長の奥山弥くんが「今年度の恵那東中学校は全校のみなさんで黄金期を創っていききたいと思います。黄金期とはいいい状態が続くことを言います。」と同じく力強いメッセージを全校生徒に投げかけました。この「黄金期」という言葉は多くの生徒の心に響いたように思います。始業式では、いい表情で黙って整然と体育館に入場する 3 年生や 2 年生の姿がありました。体育館では顔をあげて話す人の話を真剣に聞くまなざしがありました。担任や部活動顧問の発表の時にはこやかに温かな拍手で先生方と共にがんばろうとする生徒の姿がありました。始業式後の学級びらきでは、担任の先生の話を真剣に聞く姿や仲間の発言を真剣に聞く姿、さらには、共に活動しながら仲間と豊かなコミュニケーションをとる姿があり、これから始まる学級での生活に期待する様子がよく伝わってきました。学級活動後の入学式の会場準備では、31 組、32 組の生徒たちが実に手際よく入学してくる新入生のことを思い、心を込めた準備をする姿がありました。33 組、34 組は、実にすばやく片付けをし、すでにまとまっている学級の姿を見ることができました。「東中史上最高の最高学年」をめざすにふさわしい 3 年生の姿だと思いました。

9 日には入学式が行われ、137 名の新入生と共に全校生徒 428 名で平成 31 年度の恵那東中学校が本格的にスタートしました。入学式での全校生徒の姿から間違いなく「東中の黄金期」が到来することを予感させました。今年度も恵那東中学校生徒への温かなご声援をよろしく願いいたします。

■「学級びらき」担任第一声から

各学級の学級びらきが行われ、担任の先生から、生徒への次のような熱いメッセージが届けられました。

*11 組：「My Own Road～知識(アイテム)を増やす、事実(経験値)を増やす、支え合う」

12 組：「Chance Challenge Change～機会を逃さず挑戦し、仲間と切磋琢磨して、自分を変えていく」

13 組：「幸～偶然から必然～」

14 組：「根～ねっしん、ねばりづよさ、ねぎらい」

*21 組：「育つ～自分で育ち、仲間と育つ学級」

22 組：「幸せ～話し合い、助け合い、認め合い」

23 組：「心の居場所～喜びも悲しみも分かち合いのできる学級」

24 組：「絆～誇れる事実、一人一人を大切に、全員で心をつなぐ」

*31 組：「紡ぐ～自分の思い、仲間の思い、夢に向かって」

32 組：「結束～感謝(ありがとう)、激励(一緒にがんばろう)、凡事徹底(当たり前を徹底的に)」

33 組：「全笑～自分の可能性を信じ、努力し続ける、自分・仲間・学級を大切にする、感謝の気持ちをもつ」

34 組：「愛～聴く、笑う、切り拓く、打ち克つ、声、価値、楽しむ、全員」

*あゆみ 1 組：「一步一步～毎日の小さな積み重ねが、大きな成長につながる」

2 組：「輝～いい顔いっぱい、笑顔いっぱい、挑戦しやりきることを大切にできた事実を自信にしよう」

3 組：「忘れない仲間、あいさつ、ありがとう、相手のきもち」

1 年間、よろしく願いいたします。

